

生活まるごとエコゲーム・10年間

松岡壽賀子さん

埼玉県川越市

プロフィール

住居：一戸建て 実践参加者：全体5→4名（大人：2→5→4名 子供：3→0名）

実践期間：1999年～2009年

実践分野：電気・ガス・水道使用量・CO₂排出量等の変化

「え？こんなことで省エネできるの？」
という結果になりました。

温暖化を多少気にしての生活をしてきたつもりでしたが、2000年5月、ある講演を聴き、自分のやってきたことではどうにもならないと分かりショックでした。より環境を意識するため、行政・事業所・団体・個人の協働で環境問題に取り組むグループに入会しました。

当時、川越市の取り組んでいた「1%節電」を我が家でもやり始めました。また公民館での"かんきょう祭り"で市の「チャレンジファミリー」の「簡易電力コース」と「省エネ家計簿コース」に申し込み、待機電力・消費電力の測定をしました。測ってみて数値の高さに驚き、帰ってきた家族に待機電力量の多さを伝え、「使い終わったらコンセントを抜くこと。テレビは主電源を切ること」を伝え、実践するようになりました。7年続けた後は「省エネナビコース」に申し込み、設置して赤く光ると何をどうしたら青い光になるのか数値をみながら考え、楽しみながら目標数値をクリアできるようになりました。

省エネ方法

- 1) 市で取り組んでいた「1%節電」を家でやってみる。
- 2) 環境家計簿（電気・ガス・水道）をつける。
- 3) 「簡易電力コース」で待機電力・消費電力の測定をして多さに驚き、「省エネ家計簿コース」（市の事業）の3か月に取り組む。
- 4) 講演を聴く、新聞や本を読むことで自分の意識を高める。
- 5) 他の人の省エネ実践行動を聴き自分に取り入れる。

省エネの結果

約10年の電気・ガス・上下水道の年間総排出量の比較を表にしました。諦めずにコツコツやり続けてきたことが電気・水道は約50%、LPガスでも約30%（1999年比）を達成しました。実際に子どもがエコワット測定に携わったことで実感が大きかったと思います。また「省エネナビ」を家族の目にしやすいく所に設置したことで、日常会話に省エネを話題にしやすくなりました。これからも引き続き、楽しく仲良くよりエコ生活を目指します。灯油・ガソリンもグラフに加えたいと思います。1999年比の25%削減に向け、まわりの人たちと一緒に広めてゆきたいと思っています。

省エネの環境家計簿 (2000-2009)

項目	単位	2000年												2009年	削減率	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
電気	kWh	1000	950	900	850	800	750	700	650	600	550	500	450	400	350	300
ガス	立米	100	95	90	85	80	75	70	65	60	55	50	45	40	35	30
水道	立米	100	95	90	85	80	75	70	65	60	55	50	45	40	35	30
LPガス	立米	100	95	90	85	80	75	70	65	60	55	50	45	40	35	30
灯油	リットル	100	95	90	85	80	75	70	65	60	55	50	45	40	35	30
ガソリン	リットル	100	95	90	85	80	75	70	65	60	55	50	45	40	35	30
CO ₂ 排出量	kg	1000	950	900	850	800	750	700	650	600	550	500	450	400	350	300
削減率	%															



ポイント

- 約10年の間継続し、電気・ガス・上下水道について省エネを工夫。
- 仲間ぐるみ、家族ぐるみなど、みんなで一緒に省エネライフを継続。
- ゲーム感覚で、楽しみながら省エネライフを実践。